

## 2024年3月期第2四半期 決算説明会 質疑応答（要旨）

開催日： 2023年11月8日（水）

出席者： 代表取締役会長兼CEO 安藤 之弘  
代表取締役社長兼COO 瀬田 大  
取締役副社長統括本部長 山中 雅文

**Q** ビッグモーターをはじめとします今回の中古車ディーラーの問題によるオークションへの影響はないとご説明がありました。その点について、一部 MIRIVE 等は競合環境があると思いますが、そちらの影響を教えてください。

A <安藤>

ビッグモーター（BM 社）の問題、われわれ中古車業界の人間としても非常に恥ずかしいと思っております。

以前は、BM 社からの出品は多くありましたが、直近では出品割合は1%程度となっており、業績にはほとんど影響はなかったと言えます。この問題が一刻も早く収束することを願っております。

**Q** 今期は衛星 TV の外部落札システムの入れ替えをされると聞いております。入れ替えを機に、外部落札システムの値上げなどは検討されておりますでしょうか？

A <安藤>

衛星 TV システムは、会員の店舗や自宅で専用端末を使って、オークションに参加するシステムです。専用端末は、衛星 TV 回線からオークションデータを受信し、ISDN 回線のオークションへ応札する仕組みであります。ご承知の通り、NTT の ISDN 回線が廃止されることに伴い、インターネット回線を利用した専用端末に入替えることが主な目的です。専用端末のモニターは、モニターを 32 インチの曲面ディスプレイへ入替える準備をしております。全ての衛星 TV 会員（約 2,000 社）の入替え実施するため、大変なコストが発生します。このため、この機会に値上げをさせていただこうと考えております。具体的な時期や値上げ額については、第 3 四半期の決算発表時にはお話できると思います。

**Q** SMART について。上期は大型案件もあり順調だったと思います。下期計画は据え置いたかと思いますが、大型解体案件の受注状況と見通しについて教えてください。

A <瀬田>

プラントリサイクル事業の株式会社 SMART は前年同期と比較して売上が 2.3 倍の 35 億円、営業利益は 2.6 倍の 6 億円となり、既に今年度の計画を上期で達成して

おり非常に順調です。

しかしながら、足元の新規受注が弱含みであり、下期計画は保守的に見積もっております。プラントリサイクルとは、1970年～80年代の日本の高度成長期に建設された工場のスクラップ&ビルド市場であり、市場規模は今後ますます拡大すると考えております。

2026年度までに売上高100億円の目標を掲げ、合併相手のSMFLみらいパートナーズとともに、事業計画を練り直しております。

**Q 金融事業について。オートローン事業を4月に開始され、7月までに550件。10月末には1,700件まで伸びていました。月380件のペースで来ていますが、このペースは上がるのでしょうか？また、収益寄与という意味での規模感をお教えください。**

A <瀬田>

今年度末までにローン実行件数を3,000件と計画しております。事業開始前は1件当たり100万円程度を予想していましたが、事業を開始すると1件当たり160万円と想定以上の単価になっております。まだ、大きな営業活動はしていませんが、USS会員でもある加盟店は500社になっております。

オートローン事業は開始後間もないこともあり、アナログな事務作業が多い状況です。現在、システム構築に取り組んでおり、デジタル化でき次第、さらに加盟店を増やす計画をしております。

**Q オートローンの件数としては上振れペースで、システム投資があるため費用が先行、利益は少し後になるというイメージでよろしいでしょうか？**

A <瀬田>

はい。その通りです。

**Q 設備投資の計画が今回取り下げられています。現状では、当面既存会場での大きな投資はなさそうですが、その積み上がるキャッシュの使い方に関してどのように考えていますか？株主還元およびM&A等の投資の考え方に関してもお教えください。**

A <安藤>

設備投資は半年、1年前から議論する案件と、急に発生する案件と色々あります。具体的には未定ですが横浜会場の建替えを考えております。横浜会場は、当社だけでなく、当社子会社バイクオークションをやっているJBA、その有力出品店であるバイク王&カンパニの物流センター、輸入車販売大手のヤナセの車両ヤード、同社グループ会社で、輸入車専門のオークションのZipと共同利用してお

ります。横浜会場は、これ以上の敷地の拡張が見込めず、もう1棟立体駐車場を建設して出品ヤードを確保したいを考えております。そしてこの立体駐車場は、名古屋会場と同じよう、1階、2階にオークション会場、3階より上階に立体駐車場を併設したいと考えています。

設備投資には、建設費用として最低50億円ほどの費用がかかると考えております。

横浜会場の後は、HAA神戸の新築建替についても考えていきたいと思っております。老朽化が進んでおり、急に設備投資の話が出てくるかもしれませんが、前向きに取り組んでいきたいと考えております。

**Q ロシアについて。オークションでの出品・成約台数、成約単価に与えた影響について教えてください。**

A <安藤>

輸出規制拡大により、若干影響が出るかと思っておりましたが、結論としては、ほとんど影響はありませんでした。

以上